



一人でも多くの命を救うために



☎消防本部（消防署） ☎ 72 - 2255

## 適正な 119 番通報の利用を

### 4,370 件の 119 番通報

令和5年12月1日時点で丹波市消防本部が受信した119番通報は4,370件で、うち携帯電話からは2,136件となっています。緊急性がない通報が増えてしまうと、119番の回線がパンクしてしまい、本当に消防車や救急車を必要としている人の119番通報を受け付けることができなくなってしまいます。

119番通報が繋がらない場合は、代表番号（☎72-2255）まで連絡をください。

### 119番通報は落ち着いて

119番通報するときは、火災やけが・病人の状況などを、落ち着いてできるだけ詳しく伝えてください。携帯電話で119番通報した場合は、基本的にその場所を管轄する消防本部につながりますが、市や県の境界付近では隣の消防本部につながる場合があります。丹波市以外でも通報を受信した消防本部が適切に対応しますので、電話をかけている場所を伝えてください。場所がわからない場合には、消防通信員の問い掛けに従って目標や地点を伝えてください。

## もしものときの119

火災・救急などの緊急のときには、どのように伝えればいいのか？  
通報はあわてず正確に「119番」をダイヤルしてください。



### 救急通報の例

- はい、119番です。  
火事ですか？救急ですか？
- 救急です。交通事故を起こしてしまって…
- 救急車が向かう場所を教えてください。
- 丹波市〇〇町〇〇(大字)〇〇番地です。
- どのような状況ですか？
- 車とバイクの事故です。バイクの運転手が倒れ、足を痛がっています。
- あなたの名前と番号を教えてください。
- 私の名前は消防花子、電話番号は〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇です。
- 分かりました。ただちに救急車を向かわせます。

#### POINT

##### 救急の場合

「頭が痛いです」「胸が痛いです」

##### 火事の場合

「〇〇が燃えています」「〇〇谷の山林が燃えています」

#### POINT

住所がわからない場合は、目標になる建物など「〇〇の北側」です。

#### POINT

負傷者(病人)は〇〇で、状況は〇〇です。  
事故の場合：事故の状況、負傷者の数、容態  
急病の場合：患者の性別、年齢、症状

#### POINT

通報者の名前、住所、電話番号。状況を確認するために電話をする場合があります。

### 通信指令室からのお願い

119番は、火災や救急などの緊急通報用です。  
問い合わせには使用しないでください。

問い合わせにはこちらを利用ください



72-2255



### 救急からのお知らせ

#### ヒートショックに注意ください

ヒートショックとは、温度の急激な変化で血圧が上下に大きく変動するなどによって起こる健康被害です。失神したり、心筋梗塞や不整脈、脳梗塞を起こすことがあり、特に冬場に多く見られます。高齢者に多いのも特徴です。特に入浴では、暖かい室内から、温度が低い脱衣所や浴室で衣服を脱ぎ、温かい湯に入るといった温度変化に伴う血圧の激しい変動が発生するため注意が必要です。

### 通信指令室からのお知らせ

#### Net119 緊急通報システム

丹波市消防本部では聴覚・言語機能障がいにより音声による119番通報が困難な人を対象とした通報システムを運用しています。携帯電話やスマートフォンのインターネット機能を通して、簡単な画面操作で119番通報を行うことができるサービスです。

#### Check

利用方法など、詳しくは市のホームページを確認ください。



ホームページ



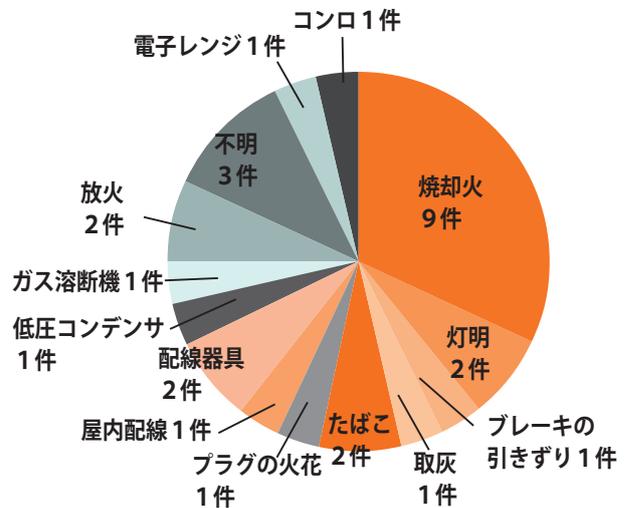
火を消して 不安を消して つなぐ未来  
火の取り扱いと火の始末に注意！

▼ 知っていますか ▼

焼却火による火災が約3割

令和5年12月1日現在、市内で28件の火災が発生しています。その内約3割となる9件が焼却火（ゴミや稲わらの焼却、あぜ焼き、たき火など）の不始末による火災です。

屋外での焼却行為は禁止されています。年末・年始において、火災を出さないよう「火の取り扱い」と「火の始末」に十分注意してください。



▼ 知っていますか ▼

消防に届け出が必要な行為

丹波市では、「火災とまぎらわしい煙又は火煙を発するおそれのある行為」を行う際には、消防長への届け出が必要です。誤って消防車が出動することがないように、あらかじめ丹波市消防本部、出張所、分駐所、救急駐在所または、市役所、各支所窓口へ届け出てください。

▼ Check ▼

火災予防以外にも次の規制があります

立木竹、雑草、堆積物等を面的に焼却する山林への火入れをする場合は、あらかじめ農林振興課に届け出が必要です。また、廃棄物の野焼きは一部の例外を除いて禁止されています。

▼ 消防からのお知らせ ▼

年末火災特別警戒の実施

冬場は火気を使用する機会が増え、空気も乾燥しているため、火災が起こりやすくなります。消防本部と消防団では、安全・安心な年末年始を迎えられるよう、巡回警備や防火啓発活動など、年末火災特別警戒を実施します。火気を使用した後や、お出かけ前、お休み前には、火の元の点検をしましょう。

▼ 知っていますか ▼

消防車の色が赤い理由



赤色は注意を引く色であること、炎の赤を連想させ注意する気を起こさせるなども理由のひとつです。現在は法律（道路運送車両の保安基準）で色が決まっています。

街中でサイレンを鳴らし現場に出動する消防車を見かけたときは道を譲るなど、協力をお願いします。



interview  
**足立彩音隊員（令和2年4月採用）**  
 現在、丹波市には2人の女性消防士が活躍しています。救命救急士としても活躍する足立隊員取材しました。

**市民に接する災害の最前線で活動**

私の主な業務は119番通報を受けたり、地図や住民情報の更新など119番通報にかかわる通信指令業務を担当しています。情報の取り間違いは現場の初動などに影響するため、常に緊張と隣り合わせです。このほかにも、災害などがあれば救急車に乗り、救急隊としても出動しています。

**日ごろの地道な取り組みが一人の命を救う**

これまでに、たくさんの救急現場に出動してきました。その中で特に印象に残っているのは、消防士として2年目の時に出動した現場です。現場に駆けつけると男性が家の前で倒れ、近隣の方が胸骨圧迫の処置をされている状況でした。私は処置を代わり、AEDで電気ショックをし、病院へ搬送中も胸骨圧迫を続けていると、自己心拍と呼吸が再開。翌日には自分で歩けるようになるまで回復されました。

その後、救急車で別の病院へと転院搬送していた際、「亡くなる可能性もあった。助けてくれてありがとう」とお礼を言ってもらい、と

てもうれしかったことを覚えています。また、この出来事にはもう一つ、うれしかったことがあります。それは、私が駆けつける前に現場で胸骨圧迫の処置をしていた方は、私たちが実施していた救命講習の受講生でした。こうした日々の地道な訓練や取り組みが人命救助につながった忘れられない経験となりました。

**誰からも頼りにされる優しい消防士になる**

現場に出動して印象に残るのは決して良いことだけではありません。目の前の命を救えず、悔しい思いをしたこともあります。そうしたことがないように日々訓練を行ったり、資格取得に向けた勉強を行っています。誰からも頼りにされる優しい消防士になれるよう頑張ります。



交通救助訓練でレスキューカッターで車を切断する足立隊員

**消防署長からのお知らせ ▶ 幅広く消防の業務に携わる**



いくお 木上郁夫 消防署長

丹波市は都市部の消防と違い、兼任でたくさんの仕事をこなします。足立隊員も救命救急士としてだけでなく、火災や救助出動など幅広く消防の業務に携わり、活躍してくれています。丹波市の消防では消防、救急、

救助、通信と多岐にわたる仕事を兼務することは大変ですが、ほかの消防にはないやりがいや貴重な経験をすることができます。

▼ Check ▼  
 丹波市消防本部では、組織や業務、研修などについて動画で紹介しています。

